

支部だより

宮城朝陽同窓会平成十五年新年会

平成十五年一月二十四日(金)一八・三〇
仙台市(広瀬通り)「パレスへいあん」

7Fシャントの間にて
前夜来降り積もったこの冬一番の大雪&
厳しい冷え込みをもともせず、懐かしい
面々が元氣よく集合。お馴染みの名司会、
4岩井主幹事が高らかに開会を宣言。



続いて、北の地、青森県五所川原市にて、
青森職業能力開発短期大学校長として活躍
を続ける6平川会長より年頭のご挨拶。

「厳しい世情に負けず、今年も一年、元
氣に明るく前向きに励んでいこう！」との
檄に一同万雷の拍手で応えました。

その後、いつものごとく、自己紹介やお
仕事のお話、よもやま話などを披露。和気
あいあいとした雰囲気のもと、時間の経つ
のを忘れるほどに楽しいひとときを過ごし
ました。とりわけ、この春にめでたくご結
婚される会員お二方が新年会に一層華を添
えました。また、新婚ホヤホヤの39吉田氏
(福島県いわき市在住)はナント奥様とと
もにご参加。そのアツアツぶりに会場から
タメ息が漏れる始末…?

このようにご家族同伴の参加など、アツ
トホームな雰囲気はモチロンのこと、もう
一つの当会の特徴は：遠く仙台の地を離れ
てもなお、「特別会員」として当会をかわ
いがつていただいている方々が大勢いらっ
しゃることです。今回も前出の吉田氏のほ
かに、31中越氏、42齊藤氏、43川崎氏が東
京・横浜から出撃！ 何とも心強い限りで
す。また、中越氏からは「宮城朝陽同窓会

東京支部結成を！」とのご提案も…?

締めくくりは記念撮影の後、お待ちかね
「六中健児の歌」の大合唱。今回は、歌唱
指導ご担当の萩原大先輩(中18)がご欠席の
ため、ピンチヒッターとして、「昭和60年
度新宿高校合唱コンクール優勝指揮者」の
吉田氏が満を持して登場。お手製のマニユ
アルを配布し、「一番難しいと言われる(?)
「祖国の光、世にあらはせよ」の部分」を徹
底指導！ 来年特訓の成果を萩原先輩にお
聞かせするのが楽しみでなりません。

その後、来年の再会と今後の健闘を誓い
合い、楽しい一夜の幕を閉じました。

※ 今回の会合におきまして、次の役員交
代が承認されました。

長く会長職をサポートいただいた1高橋
副会長の後任に岩井主幹事が、新主幹事に
は36高橋一隆氏がそれぞれ就かれることと
なりました。そして、これまで会の発展に
一方ならぬご尽力をいただきました「宮城
朝陽同窓会の父」とも言うべき本間正樹大
先輩(中13)を顧問としてお迎えすることと
いたしました。

文中記載以外の出席者…2永澤・小野寺
10 藤・武田 16和田 20阿部・清田

31中越 38小松 51内田ヘルムート貴大
お願い・宮城県に転勤または入学されまし
た折はぜひとも事務局までご連絡くださ
い。名簿と次の新年会のご案内を差し上げ
ます。

(38 小田島 肇記)

(ご連絡先) 〒983-0836

仙台市宮城野区幸町二丁目20-3

二本松ハイツ203号 小田島 肇

TEL・FAX022(2998)0558